

0800 | 絵本

2 単位（通信授業 1 単位、面接授業 1 単位）

金子伸二教授、野崎麻理講師

授業の概要と目標

面接授業では、造形的な絵本の制作を通して、文字と図像のレイアウト、造本のしくみなどを実際に体験して学習する。

通信授業では、グラフィック表現による絵本の制作実習を通して、表現として具体化するための方法論と編集デザインの視点から絵本の構造や表現の特性、イラストレーションの表現について学習する。

課題の概要

○面接授業課題

初めに、見どころのある絵本を実物やスライドなどで紹介し、展開のおもしろさやイラストレーションと文字の表現、造本の工夫などを学ぶ。そこから学んだことを基に、与えられた素材とテーマに基づいてはさみとのりと色鉛筆による表現で絵本を制作する。

課題は、テーマとして「明るい・暗い」、「うれしい・かなしい」、「曲線・直線」、「高い・低い」など各自、自由に反対語を 1 つ選び、それを基にした内容を 12 ページの本の中に表現する。素材は用意された 15 色ほどのラシャ紙（色画用紙）の中から選び、A4 変形の判型の本の形に製本をまとめてみる。

○通信授業課題

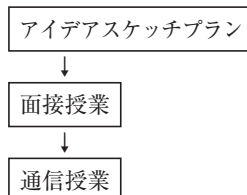
「絵本の制作」

編集デザインの視点を重視したオリジナルの絵本を制作する。1. 既刊の絵本の研究、2. オリジナルのストーリーの作成、又は文章作品の選択、文章と絵の編集、3. 造本計画、4. 素材の選択、5. イラストレーションの制作、レイアウト、6. 製本作業、という手順を通して実際に自己表現を 1 冊の本にまとめる。本の編集、制作を実体験することから本におけるイラストレーションのあり方とブックデザインの成り立ちを考える。

判型は、B4 以内自由、本文 16 ページを綴じて表紙、見返しをつけ、装幀のデザインを施し、本としてまとめられたものとする。素材、内容、表現方法は自由。制作物と共に本の制作過程についての 600 ～ 800 字程度のレポートを添付する。

*課題については学習指導書『絵本 平成 29 年度』を必ず参照すること。

授業計画



面接授業課題を合格してから通信授業課題へ進みます。

[面接授業]

事前に学習指導書をよく読み、授業にアイデアスケッチプランを持参すること。

第 1 日 午前：参考絵本についての講義・課題説明 午後：絵本制作の実習

第 2 日 全日：絵本制作の実習・製本についての講義

第 3 日 午前：絵本制作の実習 午後：講評

[通信授業]

- ・教科書を読み、絵本に関する基礎的知識を習得する。
- ・教科書や学習指導書を参考にすぐれた絵本を鑑賞し、絵本への見識を高める。
- ・学習指導書に従って、通信授業課題に取り組む。

成績評価の方法

通信授業課題と面接授業課題を総合して評価する。

履修条件及び履修年次

[履修年次] 1 ～ 4 年次

[履修条件] なし

[備 考] 履修年次は問わない。

スクーリング時に、受講人数を制限する場合がある。

教材等

教科書：今井良朗編著『絵本とイラストレーション—見えることば、見えないことば—』（武蔵野美術大学出版局 2014 年）

学習指導書：『絵本 平成 29 年度』（武蔵野美術大学造形学部通信教育課程 2017 年）